

【福島市】データブック ～データに向き合い、未来を描く～

取り組み情報

取組の内容

■福島市データブック2026

市の現在地を可視化したデータブックを作成しました。

導入部 本市の歴史や位置
特集「もし福島市が100の街だったら」

本編 人口や産業、子育て、教育など11分野で
約200の指標をグラフ・マッピング化
一つひとつに分析コメントを掲載

番外編 消費額ランキング

コンセプトは
中学生にも分かりやすい

Fukushima City
Databook
2026

福島市

2026

福島市

取組の成果

■市総合計画の策定の中で、データから見る現状と課題を分析し、施策に反映

■教育現場で“福島市を知る教材”として活用

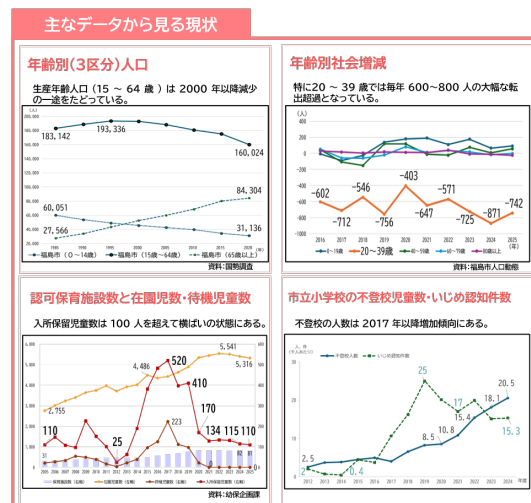
関連資料

■総合計画での活用

策定中の総合計画の中で、データブックから主なデータを示し活用。現状と課題を分析し、未来に向けた施策を示す土台としています。

■中学生への市長講話

中学校でのまちづくりをテーマとした講話。生徒が“まち”を知り、考える教材として活用。



データブックは
次の一步を生み出す
“共通言語”

■オープンデータ化

本編の指標は、二次利用可能なオープンデータとして公表しています。

